

# おあそびしょうじょ



DOJIN  
R18  
成人向け  
18歳未満の

今日は認識阻害の魔法をかけて  
街へイリヤとデート…♡周りの人には  
普通の姿に見えてるらしいけど…

ねえイリヤ…♡  
これポイントにバシてないんだよね…？

もー♡美遊ってば心配しすぎだよー♡  
さつきからそこに立ってるおじさんも  
何もしてこないでしょ…♡

もしがこんな電車の中で裸で  
おまんこいじつで遊んでるん  
めっちゃくちやにされちゃうよ…  
知ってたら私たち絶対  
めっちゃくちやにされちゃうよ…

あ♡美遊…♡もしかして想像して  
こいふんしちやった？  
おまんこ♡びくった♡♡って  
したよ？

えへへ♡いいんだよ♡  
今日はいろんなトコでたくさん  
たのしみ♡

ドキ

♡♡♡♡♡  
♡♡♡♡♡  
♡♡♡♡♡



街についた私たちは洋服店に入りました♡  
もちろん服を買った♡  
目的ではなく、エッチな事をするために…

美遊♡店員さんつれてきたよ♡

失礼します。別のサイズのお洋服を希望との事ですが、カーテンをあけてもよろしいでしょうか？

あまんこ…♡  
みられて…♡

まんこ…♡

盗撮

近質撮見警

「あ…そのお洋服でしたら在庫にありませんのでただ今お持ちしますね。特にキツイ部分などありますか？」



「は、はい…♡大丈夫です…♡」  
（あ♡見られちゃう…♡♡♡）  
店員さんに見えてるんだ…♡♡♡

（え…あ…や、やっぱりバレてない…  
店員さんには普通の恰好に見えてるんだ…♡♡♡）

「あ、あの…♡♡♡」  
（あ♡あ♡私♡店員さんにおまんこ♡  
♡♡♡）



次はカラオケにきました…♥  
 今まで意識した事はなかった  
 けど、薄暗くて大声だしてもいい場所  
 なんてえっちでドキドキします…♥

「ねえ美遊！♥  
 部屋に入る前に写真とるー♥」  
 カク

「うん、わかった…♥」

「動画もとってるから  
 今から何するかしっかり言ってね♥」

「イキた…」

「イキた…」

「はま」

「はま」

「はやくーや」

「はやくーや」

「はま」

「はま」

「はま」

「はま」

「はま」

「うん…♥私…美遊…エーデルフェルトは…♥  
 これからカラオケボックスでイリヤにおまんこ  
 いじってもらいなから歌ったり…♥」

ゼク

「イリヤのおまんこ…♥おくちでなめたり…♥  
 薄暗くて大声だしてもいい場所なのをイイことに  
 沢山えっちして遊びます…♥」

カク

「うえへへくく♥いいよ♥かわいいよ美遊♥  
 いくっばい大声でえっちしよーね♥」





ゲームセンターも少し薄暗くて  
どこか大人な雰囲気があつて…  
さっきはイかせてもらってばかりだった  
のでプリオラの機械の中でイリヤの  
おまんこを舐めさせてもらいました

「んっ♥ねえ美遊…♥わ、私おしっこしたいからはなして…♥」

(イリヤのおしっこ…♥このまま飲みたい…♥  
だして♥私のおくちにおしっこしてっ♥)

「んやああっ♥だめっ♥おしっここの穴くりくりしないでっ♥みゅっ♥  
らめっ♥おしっこでちやうからはなしてえ♥」

おしっこ

おしっこ

「あー♥あー♥あー♥  
みゅっ♥ごめんね♥おひっこ…♥  
でひやったああ…♥」

(イリヤのおしっこ♥おしっこ♥  
あ♥だめえ♥嬉しくて私もおしっこでちやうっ♥)

じゅるっ…♥ちゅっ♥ちゅるっ♥ちゅるっ♥ちゅるっ♥ちゅるっ♥

(イリヤのまんこ♥おまんこ…♥おいしい…♥もっ…♥)

ちゅるっ

ちゅるっ

ちゅるっ

ちゅるっ

「ねえ美遊ーこのバイクに乗るゲーム  
やってみよーよ」

「うん…あーイリヤ…見て」

「私たち小さいから…こうやってお尻  
突き出さないでハンドルに手とどかないよ」

「えへへ美遊ってばやーらしー」

「あーあーこれこれすごいっ機械が揺れると  
おまんこがローターにぐりぐりってえ」

「えへっ足ぶらーんってしても地面につかないから  
おまんこに体重がかかってぶるぶるきもちーよお」

「あーっこれしゅきっ」

「ぐりぐりとぶるぶるしゅきっ癖になっちやうっ  
ずっとやっていたくなっちやうのお」



「あ…♥ねえイリヤ…♥あつちのゲーム機のレバー…  
おまんこに挿れたらきもちよさそうだよ…♥」

「あ♥いいかも♥じゃあ、向かいに座ってオナニー  
見せあいらっしょー♥」

「あ♥あ♥おまんこのいりぐち♥ちゅぽちゅぽ  
きもちいい♥」

「うんっ♥同じ下口♥くりくり…♥ってえ♥  
ひあ♥だめえ♥おしっこの穴ゆるんじやうっ…♥」

「わ、私もお♥おしっこっ♥あ♥  
ねえねえ♥ココに灰皿おいて一緒に  
おしっこ♥しよお♥」

「あー」  
「あー」  
「あー」

「キモチ」  
「キモチ」  
「キモチ」

「あー♥あー♥イリヤと一緒におしっこ♥  
きもちいい♥」

「グー」

「ちゅぽ」

「ちゅぽ」

「ちゅぽ」

「ちゅぽ」

「ちゅぽ」

「ちゅぽ」

「ホホホホホホ」

「うんっ♥私もお♥れ好き♥  
レバーに挿されておしっこの穴ゆるんじやうなのお♥」

「あー」

「あー」



その後、私たちは映画館にきました♡  
快感を共有する魔法をかけて、上映中90分の  
耐久オナニー…♡実は今日ずっと楽しみに  
してました…♡♡♡

♡あっ♡♡♡ひゅっ…♡♡♡オ♡おっ♡ん♡ひゅっ…♡♡♡

（もお♡美遊ってばっ♡あっ…♡せっかく  
声出さなくてももお話できるよう…♡にい…♡  
転身したのにい…♡♡）

（そんなにえっちな声え♡だしてたらあ♡  
ん♡いう♡周りの人♡…♡聞♡こえちやう  
かもしれないよう♡♡）

（だ、だっでえ…♡♡これえ♡イリヤのおまんこの  
きもちいいのが伝わってえ♡あ♡あ♡  
だめなの♡…♡♡イリヤのおまんこで勝手にイっちやうの♡♡）



おっへえ♥おおっ♥おひっ♥おああああ♥♥♥♥

(んっ♥ひゅっ♥はああ♥♥♥♥  
ツはあ…♥またイっちやつたんだね美遊♥)

おへっ

いよぶ

へっ

へえ

おい

あ

いよぶ

いよぶ

いよぶ

(そっだ♥美遊ってえ…♥  
おまんこの「」のどんぐりぐりするの好きでしょ♥  
ほらほら、私もいじってあげる♥)

『おおっ♥オツ♥おっへえ♥へっ♥あふっ♥あふっ♥  
(あ♥いり…やあ…まっへえ…わらひ…イったばかりでえ…♥  
しょお♥いらめなのっ♥♥♥)

(はっ♥はあっ♥ん…♥ダメだからいじってるんだよ♥  
あ♥私もイキそうなのわかるでしょ♥ねえ…♥一緒にイっせいの♥)

『あおっ♥オツ♥オおツ♥ほっ♥ほっ♥ほお♥おお♥おおおおおお♥♥♥♥

モッ

ちゅ

ちゅ

ちゅ

ちゅ

ちゅ

いっせ

ちゅ

ちゅ

ちゅ

ちゅ

ちゅ

映画が終わり、夕方になって人通りが多くなってきた  
街中に出た私たちは、声を出さずにイキ続けて欲求不満  
だったせいかとんでもない事を始めてしまいました…

「ハア…ハアツ…す、妻い人多いけど…」  
「ホントにやるのイリヤ?」

「うん…だ、だって美遊…もうおしっこもれそうでしょ…」  
「魔法で感覚共有してるからわかるんだよ…」

「そのせいでっ…私もおしっこ我慢できないからあ…」  
「ねえ…一緒にドスケベおもらししよう…」

「あ…え…」

「にやっ…にやにこれえ…」  
「おひっこおひっこしゆるの  
きもひいよお…」

「じゆるいっ…みゆっ…」  
「いっつもこんなきもちい  
おしっこしてたのじゆるい…」

「へひいっ…いきゅっ…」  
「みゆのおひっこでいかひゃれりゅっ…」  
「おあ…ひい…い…い…い…い…い…い…い…い…い…い…」

ガク

ガク

シャアアアア

ちゅ

ちゅ



# あとがき

どうも、ピケルです。遅くなりましたが久しぶりのプリヤ本の新刊になりましたが如何だったでしょうか。順番が少し前後しましたが、今回のデートの後にホテルに泊まって、夏コミの会場限定本「おとまりしょうじょ」に続く形になります。今回ページは少し少なめですが、その分今までよりプレイの内容は激しくなってます。

美遊ちゃんも調教がだいぶ進んでかなり変態に仕上がってきてますね。今後もイリヤちゃんに責められながら激しいプレイをしていく予定です。また今回の本でこの後のプリヤ本をどうするか見えた気がするので、いつになるかは未定ですが次のプリヤ本の「〇〇しょうじょ」はちゃんと漫画形式の本になると思います。

ところで8月にプリヤの映画が公開されましたが、実はまだ忙しくて見に行けてないです。無事原稿も終わったのでこの後見に行こうと思いますが、これだけアヘアへしてる美遊ちゃん描いた後に映画見に行くというのもなんだか背徳感ありますね…あとFGOプリヤイベ来なかったですね…去年から美遊ちゃんが鯖で来た時のために聖杯7つ取っておいてあるので早く来てほしいです。

さて、次回は（当選すれば）冬コミを予定してます。以前に描きたいと言っていたガルパンでいく予定です。内容は現在DLsite.com様で販売してるまほ×エリカの露出本の続編になると思います。来年以降の予定はまだ決まってないですがよろしくお願いします。

# おあそびしょうじょ

著 者:ピケル

編集者:みなもとけい

初 出:COMIC1☆12

発行日:2017年10月15日

発 行:つるつるパイン

印刷所:大陽出版株式会社

mail:info@tsurupai.xii.jp

Twitter:@tsurupaiinfo

★警告★本作品の全部又は一部を当サークルに無断で加工・改変し、公衆回線を通じてインターネット上に公開する事を固く禁じます。また本作品は架空の世界を題材にしたものです。実在の団体・人物・法律等とは一切関係ありません。

つるつるパイん

